

令和7年7月

小・中・特別支援・高等学校長様  
幼稚園・保育園長様

東海北陸地方放送教育研究協議会  
愛知県視聴覚教育研究協議会  
会長 加藤 広也

令和7年度 **第63回 東海北陸地方放送教育研究大会**  
**第57回 愛知県放送教育特別研究会の開催について（二次案内）**

本会は、放送をはじめとする視聴覚教材を日ごろから利用している方、これから利用してみたいという方が集まり、具体的な実践を基に参加者全員で考え合う会です。

また、東海北陸地方の幼稚園・保育園から高等学校までの先生方がオンラインで情報交換のできる貴重な会です。ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

**大会テーマ「未来を拓く学びの場を創造しよう」**

- 1 日 時 令和7年8月20日（水）10時～16時
- 2 会 場 **オンライン開催** ※ ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）より配信
- 3 主 催 東海北陸地方放送教育研究協議会 愛知県視聴覚教育研究協議会  
NHK名古屋放送局
- 4 共 催 全国放送教育研究会連盟 一般財団法人NHK財団
- 5 後 援 文部科学省 こども家庭庁 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会  
愛知県教育振興会
- 6 日 程 9:30 10:00 12:00 13:00 16:00
- |    |         |    |      |
|----|---------|----|------|
| 受付 | 開会行事・講演 | 昼食 | 部会研究 |
|----|---------|----|------|

- 7 講 演 益川 弘如 氏 青山学院大学教育人間科学部教育学科教授

演題「学習科学の視点から考える質の高い深い学びにつなげる放送教育」

中京大学情報科学部認知科学科助手、静岡大学教職大学院准教授、聖心女子大学教授などを経て、2024年4月より現職。博士（認知科学）。国立教育政策研究所フェロー、（一社）教育環境デザイン研究所(Nahomi Institute, CoREF)理事を兼任。文部科学省「全国的な学力調査に関する専門家会議」委員など歴任。専門は学習科学、認知科学、教育工学。一人ひとりなりに持っている「学ぶ力」を引き出す授業づくりと評価の在り方、ICT活用を追求している。特に「対話（協調学習）」を通して知識を構成していくプロセスに興味があり、先生方とともに日々データを集め、分析し、子どもたちの学びの多様さを実感している。



## 8 部会研究一覧

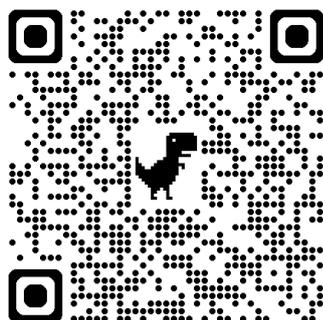
主な校種	部 会	部 会 の 内 容
幼保園 小学校 中学校	① 感じる心を育てる部会	園児・小中学生一人一人の感性を伸ばし育てるために放送番組などを活用した実践について考えます。
小学校 中学校	② デジタルコンテンツ活用部会	放送番組やDVD教材等のデジタルコンテンツを活用した実践について考えます。
小学校 中学校	③ 情報モラル研究部会	情報モラルに関する実践発表を通して、情報社会の中で必要な指導やその方法について考えます。
高等学校	④ メディア研究部会	教科学習の中で様々なメディアを利用し、より効果的な学習方法を追求した実践について考えます。

## 9 参加について

### (1) 参加費・資料代 **無料**

※ 参加希望の方には、メールにて資料のダウンロード方法と当日の zoom ミーティングへの参加方法をお知らせします。

(2) 申し込み方法 7月31日(木)までに、下の QR コードを読み込んで必要事項を入力してお申し込みください。



※ QR コードが読めない場合は、

<https://forms.gle/gPKQ87Ret8pU4d6V8>

に、アクセスしていただき、お申し込みください。

※ 受付後、メールで「URL」「ミーティングID」「パスワード」をお知らせいたします。

※ 連絡メールアドレスは、gmail アカウントを利用しています。

事務局からのメール連絡が着信可能な設定にしておいてください。

※ 参加希望数を把握するため、希望部会No.もご記入ください。

また、当日はブレイクアウトルームで部会への参加を選択してください。

## 10 問い合わせ先

名古屋市立正木小学校 水野 雅文

TEL : 052-322-4751 (平日 9:00~17:00)

メール : [aishikyojimu@gmail.com](mailto:aishikyojimu@gmail.com)

(メールの場合は、件名に【放送特研】と付けてください)